



2020年7月30日

各 位

会社名 岡部株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 廣渡 眞
 (コード番号 5959 東証第1部)
 問合せ先 取締役 常務執行役員 管理部門管掌
 細道 靖
 (TEL. 03-3624-5119)

**2020年12月期 通期連結業績予想および
 剰余金の配当(第2四半期末配当)ならびに配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2020年5月20日に公表いたしました「2020年12月期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」において、未定としておりました2020年12月期の通期連結業績予想および剰余金の配当(第2四半期末配当)ならびに配当予想について下記のとおり、お知らせいたします。なお、下記の表においては、2020年2月14日に公表いたしました従来予想との比較も記載しております。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想の修正について

(1) 2020年12月期通期連結業績予想の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
従来発表予想 (A) (2020年2月14日公表)	百万円 66,000	百万円 5,600	百万円 5,700	百万円 3,500	円 銭 70.24
前回発表予想 (2020年5月20日公表)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	63,100	4,050	4,250	1,850	37.55
増減額 (B-A)	△2,900	△1,550	△1,450	△1,650	—
増減率 (%)	△4.4	△27.7	△25.4	△47.1	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期通期)	65,409	5,294	5,619	3,342	67.07

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大により、業績予想の合理的な算定が困難であったため未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間における連結業績に加え、以下に記載の新型コロナウイルス感染症による現時点における影響、および新型コロナウイルス感染症が2020年度末日までに収束はしないも

のと想定する等の一定の仮定を置いた将来の見通し等、現時点で入手可能な情報等を踏まえて 2020 年 12 月期通期連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。

【新型コロナウイルス感染症による現時点における影響】

建設関連製品事業

国内においては、一部の建築工事において計画の見直し、着工の遅れ等が発生しており、建築向け製品の売上減少の要因となっております。

米国においては、新型コロナウイルス感染症の拡大が国内以上に深刻な状況が続いており、一部の建設プロジェクト等において計画の見直し、着工の遅れ等が発生しているものの、建設需要への影響が限定的であったことなどから現時点においては業績に大きな影響はありません。

自動車関連製品事業

米国およびイタリアにおいて自動車用バッテリー製品等の開発、製造、販売を行っております。新型コロナウイルス感染症により世界的に自動車需要が減少しており、当第 2 四半期連結累計期間における自動車用バッテリー製品等の売上減少の要因となっております。

なお、新型コロナウイルス感染症が想定以上に拡大し、企業活動に支障が発生する場合や、当社の主な需要先であります建設市場および自動車市場の市場環境が想定以上に悪化する場合には、業績予想等について再度の見直しを行う可能性があります。

2. 剰余金の配当(第2四半期末配当)および配当予想の修正について

当社は、2020年7月30日開催の取締役会において、2020年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを以下のとおりに決議いたしましたのでお知らせいたします。また、未定としておりました2020年12月期の期末配当予想についても、以下のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

(1) 2020年12月期第2四半期末の配当について

	決定額	直近の配当予想 (2020年5月20日公表)	前期実績 (2019年12月期 第2四半期)
基準日	2020年6月30日	同左	2019年6月30日
1株当たり配当金	7円	未定	14円
配当金総額	341百万円	—	698百万円
効力発生日	2020年9月7日	—	2019年9月9日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 2020年12月期末の配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
従来発表予想 (2020年2月14日公表)	14円	14円	28円
前回発表予想 (2020年5月20日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想	—	7円	14円
当期実績	7円	—	—
前期実績(2019年12月期)	14円	14円	28円

(3) 修正の理由

2020年12月期の配当予想につきましては、業績予想が困難であることから未定としておりましたが、このたび公表いたしました2020年12月期通期連結業績予想を考慮し、また、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況急変に備えた当面のキャッシュポジションを確保するという観点から、2020年12月期第2四半期末の配当を1株当たり7円(前期比7円減配)、2020年12月期末の配当予想を1株当たり7円(前期比7円減配)といたしました。

年間配当性向(1株当たりの配当額/1株当たりの当期純利益)の予想は37.28%となります。また、当期にすでに実施いたしました自己株式取得総額をふまえた予想総還元性向は89.50%となります。

なお、今後の業績や新型コロナウイルス感染症の動向等の当社を取り巻く経営環境次第では、配当予想を再度修正する可能性があります。

また、PER(株価収益率)やPBR(株価純資産倍率)が著しく低下するなど、当社の企業価値が正当に反映されていない株価水準となった場合には、機動的な自社株買いの実施を検討してまいります。

以上